

障がい福祉サービス事業所

のぞみの家



生活介護・就労継続支援B型・日中短期入所



社会福祉法人 さくらんぼの里

990-2403 山形市大字岩波字鬼越3番1

TEL(023)624-4825

FAX(023)624-2091

nozomi-cherry1987@r9.dion.ne.jp

「のぞみの家」ってどんなところ？

「知的障害者福祉法」及び「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、18歳以上（特例による場合は15歳以上）の知的障がい者（自閉的傾向を含む）の方が福祉サービスを利用し、自立した日常生活・社会生活等ができるよう支援をしています。

＜施設の目的＞

- ◎利用者が地域で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるようサービスの提供を行います。
- ◎個人の意思を尊重し、利用者の適性に応じた個別支援計画に基づいたサービスの提供を行います。

＜運営方針＞

- ◎福祉の基本理念や定められた法令を基本に、みなさんの心身の特性をふまえて、適切なサービスの提供を行います。
- ◎機能の低下を防ぎ、持っている力の維持・向上を図ることができるよう支援をします。

＜サービス内容・定員＞

生活介護 定員10人
就労継続支援B型 定員30人

- ① 相談、助言
- ② 生活支援・社会生活支援等
- ③ 生産活動・就労継続支援
- ④ 食事（昼食）
- ⑤ 送迎サービス
- ⑥ 施設行事・地域交流等
- ⑦ 健康管理



地域生活支援事業

（日中短期入所）1日につき2人

- ① 相談、助言
- ② 生活支援・社会生活支援等
- ③ 生産活動
- ④ 食事（昼食）

※山形市在住の方のみ対象のサービスとなっています。（平成27年12月現在）

「のぞみの家」ではどんなことをしているの？

＜のぞみの家の日課＞

	登園 自力登園、送迎サービス
9:00	始業 朝の会（週初め） ミーティング 生産活動・施設内外就労・生活支援
12:00	食事（昼食）・休憩
13:00	生産活動・施設内外就労・生活支援 ティータイム 終業・清掃
16:00	退園 自力退園、送迎サービス

営業日：月～金、第2・第4土曜日
休日：営業日以外の土曜日、日曜・祝日
8/12～8/16、12/29～1/4
※第2・第4土曜日は希望者に調理実習や娯楽活動を提供しています。

＜主な年間行事＞

- 4月 季節行事（花見）
- 5月 五月バザー
- 6月 のぞみの家レク大会
- 7月 あじさいこんにやく祭
- 9月 選択行事
- 10月 のぞみの家祭
- 1月 成人を祝う会



▲地域交流の場、のぞみの家まつり



▲のぞみの家レクリエーション大会



▲年度末外食（ホテルで洋食）



▲H27年度旅行（鶴岡方面加茂水族館）



▲選択行事（山形県レク大会）



▲そば打ち体験

生活介護サービス ～生活力の向上 & 少人数制の手厚い支援～

<生産活動>

- ◎一人ひとりのペースや特性に配慮して作業を支援します。
- ◎納品先での挨拶などを通して、社会的マナーが身につくよう支援をします。

<娯楽・日常生活活動>

- ◎調理実習・軽運動・カラオケ・買い物・プールや温泉外出・親子行事・地域交流などの楽しい経験を重ね、ルールやマナー、「待つ」ことが身につくよう支援をします。



▲午前中の生産活動(プラスチック部品のセット)

～地域の方に見守られながら活動しています～



▲石行寺のお茶会へのご招待



▲地域へのこんにやく訪問販売



▲自動販売機を利用した買物外出

就労継続支援B型サービス ～働く喜び & 得意なことを活かす支援～

<就労支援活動>

- ◎それぞれの得意なことを活かしながら、一人ひとりに合わせた作業を組み立てステップアップを図ります。
- ◎一般企業での出向作業や体験実習、外部への販売活動を通し「社会参加」「社会の中で働く」ことを支援します。



一般企業での作業

企業の一室を借りて作業を行っています。企業の従業員がいる中、実社会の仕事や社会生活の雰囲気・環境に触れながらより自立した就労形態で支援をしています。

<作業内容>

自主製品	こんにやくの製造、納品、販売
加工作業	プラスチック製品の加工、紙袋の型折り・糊付け、タオルたたみ 等
販売活動	青果や花の仕入れ・袋詰め、家庭や地域・外部施設への訪問販売

ふれ愛での実習

一般社会での体験実習を行っています。就労経験を通して、社会生活のマナーを身につけ、就業習慣や対人関係などの社会的経験を重ねていけるよう支援をしています。



▲加工作業の様子



▲紙袋の型折り作業



▲こんにやく製造



▲販売商品の準備

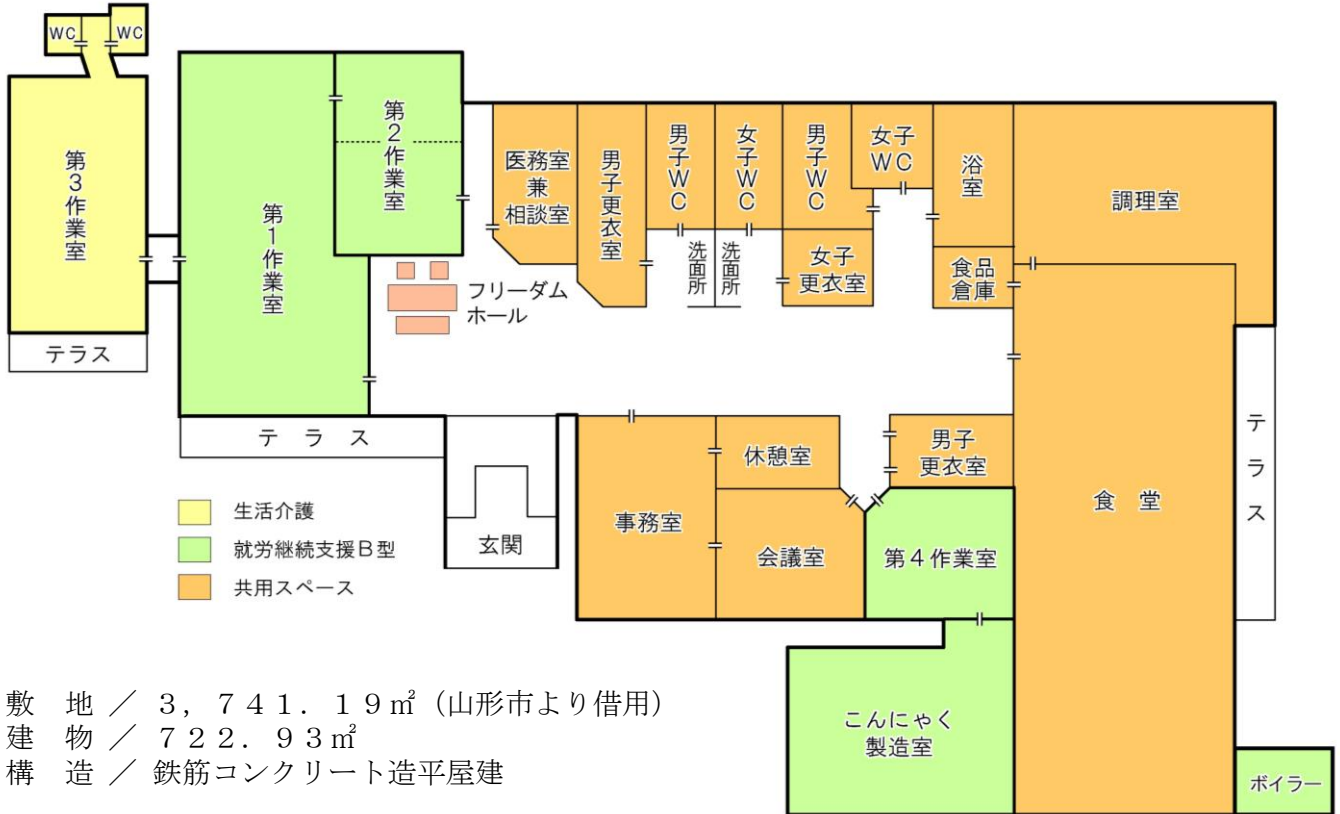
沿革

昭和61年10月	社会福祉法人さくらんぼの里認可
昭和62年 4月	社会福祉法人さくらんぼの里「のぞみの家」開所
平成14年12月	知的障がい者短期入所（日中短期事業）開始
平成23年 4月	障害者自立支援法のもと、生活介護事業及び就労継続支援B型事業を実施する障がい福祉サービス事業所「のぞみの家」として新たにスタート
平成26年 7月	グループホーム設立準備委員会始動
平成26年10月	送迎サービス開始

職員配置

施設長（管理者）	
サービス管理責任者	
生活支援員	3人
職業指導員	5人
支援補助	
事務員	
運転手	5人
調理員（委託）	2人
嘱託医・嘱託看護職員	

施設平面図・規模・構造



交通案内

- 山交バス／県立病院 ⇄ ヒルズサンピア山形線（小立一丁目下車）徒歩15分
- 山交バス／江俣西 ⇄ 芸術工科大学線（小立四丁目下車）徒歩 4分
- 山交バス／江俣西 ⇄ 西藏王線（のぞみの家前下車）



入所の手続き

入所を希望される方は、お近くの相談支援事業所にご相談ください。また、各市町村へ「受給者証」の申請が必要です。随時施設見学をお受けしています。お気軽にお申し入れください。